

こんにちは 山田耕平 です

2015.12.10 No.217

このニュースへのご感想
ご意見をお寄せください!

杉並区善福寺 2-2-1 1

TEL 090-9973-0941

ホームページ

http://yamadakohei.jp

新たな科学教育の拠点づくりは後回し

杉並区が誇る「科学館」廃止を強行

区立科学館の特徴的な建物



杉並区議会第四回定例会（十二月八日閉会）に杉並区立科学館廃止条例が提案され、賛成多数で可決成立しました。日本共産党杉並区議団は科学館存続を求める立場から反対しました。

杉並区が誇るべき区立施設 日本の科学教育に大きな影響

杉並区立科学館は、プラネタリウムや科学に関する貴重な展示等を備え、区民や児童生徒のための科学学習支援活動を続けてきました。また、長年区民に親しまれてきただけでなく、「科学館が行なってきた活動は天文関係者のみならず広く科学普及に携わる人々の注目を集めるものとなつている」（天文教育普及研究会）など、全国の科学者団体からも高い評価を受けており、数多くの研究者や技術者を育んできた施設です。

多くの区民、科学者団体から 存続の要望が寄せられる

科学館の廃止計画が出されてから、多くの区民と科学者団体から存続を求める声が上がっています。

三十九の自然科学系学協会が組織する自然科学学会連合会は、区に提出した科学館存続を求める要望書の中で、

新たな科学教育の拠点で 失われる可能性のある諸室

この間、区は科学館に替わる科学教育の拠点づくりの方針を示していますが、現施設の優れた機能や魅力を継承出来ないことが懸念されています。区の調査研究報告のなかでは、現施設の複数の諸室（下記）を削減する可能性も示されています。

- ・プラネタリウム室
- ・天体観測室
- ・講堂
- ・実験準備室（2部屋）等

「科学館の廃止について、大変驚ろくとも区のみならず我が国の将来にとって多大な損失となるのではと憂慮しております。科学館の存続を訴えています。」

新たな拠点づくりは後回し 廃止のみを先行させる

党区議団は、現在の施設の老朽化やバリアフリー等の課題があることは認識すると共に、新たな科学教育の拠点づくりを否定するものではありません。

しかし、新たな拠点づくりの具体的な機能などは示されず、現施設の機能が継承されるのかも不透明な状況で、施設の廃止のみを先行させる計画は重大な問題です。

現施設の改築・改修を検討し、歴史的な価値を持つ科学館を存続させるべきです。

科学館の歴史

区は1969年（昭和44年）に、全国に先駆け区立の科学教育センターを開設し、児童生徒の理科学習を支援してきました。

2002年（平成14年）には科学館と改称し、区民の科学に関する興味・関心にも応える生涯学習施設としての役割を兼ね備えるようになりました。

国有地の活用方針 保育施設でも賃料引き下げを

防衛省宿舎跡地の積極活用を 地元住民が区に要請行動

高円寺南5丁目にある廃止決定された国家公務員宿舎（防衛省宿舎）の跡地活用について、近隣住民による要請行動が行なわれました。

この要請に伴い、近隣住民から集めた200枚のアンケート結果が区に渡され、区民のために積極的に活用するよう要望が伝えられました。

対応した杉並区政策経営部長は「ぜひアンケート結果を参考にさせて頂きたい」と回答しました。

アンケート結果の詳細

問1、跡地を区が活用すること

- 1 賛成 195件
- 2 反対 0件
- 3 わからない 5件

問2、具体的な利用策（上位3つ）

- 1 特養ホーム等 144件 72%
- 2 認可保育所 87件 43%
- 3 防災公園 74件 37%



しんぶん赤旗 11月26日付に詳細

要請に対し、厚生労働省の雇用均等・児童家庭局の担当者は「待機児童ゼロに向けて、関係省庁や公共団体と調整を進めている」と回答しました。

一方、依然として不足する保育施設については、国有地の賃料が高く、整備が進まない現状があります。
十一月二十五日、保育所なども含めた福祉施設増設のため、国有地貸与料を大幅に引き下げるよう財務省などに要請しました。日本共産党の宮本徹衆院議員と田村智子参院議員、東京都議団、品川・杉並の区議団が参加しました。

現在、国は国有地を介護施設事業者に優遇して貸し出す新たな方針を示しています。この新たな方針により、都市部の賃料（貸与料）は五割減となる見通しです。新方針に基づき、特養ホームを始めとする介護施設を増設し、介護基盤を充実させることが求められます。

認可保育所増設のために国有地活用を

今週の一コマ

金子区議の結婚を祝う会を開催

党区議団の金子けんたろう区議の「結婚を祝う会」が行なわれました。党区議団も総出でスタッフを務めました。

会場は、この間、金子区議が取り組み続けている都市農業の農園内（ビニールハウス内）で、設営や料理、出し物などは全て手作りという大変ユニークな会となりました。

新郎新婦の家族の愛情や、参加者の手作りによる様々な出し物など、笑いと涙の溢れる感動的な催しとなりました。

金子区議、いつまでもお幸せに～！



私は設営と餅つきを担当

国民連合政府ってなんだ？

青年後援会のつどいに140人

12月5日「国民連合政府ってなんだ？」と題するつどいが行なわれ、140人が参加しました。この企画は日本共産党を応援する青年たちが主催し、党内外の多くの方が参加し、日本共産党の提案について率直に意見交換をしました。

ゲストの田村智子参議院議員は会場からの「野党の足並みは揃うのか？」「共産党は選挙協力をどこまでするのか？」「公明党にも働きかけを！」などの様々な質問に対し、一つ一つ党の考えを伝えました。また、国民の世論の後押しが野党の共同を実現する最大の決め手となることが話されました。

